

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	宮城野区有料運動公園施設
2	指定管理者	公益財団法人 仙台市公園緑地協会
3	指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日
4	施設の利用状況	《利用者数》 104,894人 (前年度比 161%) 平成27年度 14,773人 平成28年度 17,099人 平成29年度 65,331人 《事業》 宮城野区内の有料運動公園施設における通年管理事業
5	収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 41,002千円 (37,203千円) ()は前年度決算額 ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円) 《収入》 ・ 使用料収入 0千円 (0千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)
6	利用者の声	《実施状況》 ①アンケートの実施状況と結果 受付窓口にアンケート用紙と投書箱を設置してアンケートを実施した。 ②その他の手法(利用者懇談会等)による評価の実施状況と結果 9月10月の2か月間をアンケート強化月間として設定し、職員が積極的に利用者へアンケート協力をお願いして、意見や要望等の把握に努めた。

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の目的を十分に理解し、運営に十分反映させている。	24/24
II 施設の運営管理体制	施設運営において十分な態勢を整え、利用者の要望に応えた運営体制の構築を行っている。緊急時連絡表の更新も適宜行い、利用者がアクセスしやすい場所にAEDを設置するなど、事故防止等への対応も十分に行っている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	施設や外構等について、十分に管理している。	24/24
IV サービスの質の向上	利用者アンケートについて、概ね良好な回答を得られており、利用者等への情報の周知を十分に行っている。	28/28
V 施設固有の基準	公園の適正管理と市民協働において、特に大会利用者と連携を密にして十分な取り組みを行っている。	4/4

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1		
2		
3		
加点点評価		—

四 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市公園緑地協会）による自己評価》	
<p>施設の運営面では、青葉区や太白区、宮城野区の運動施設公園リーダー、協会本部担当者をメンバーとしてリーダー連絡会議を定期的に開催して、事故防止のためのヒヤリハットの事例等の情報、施設に対する利用者からの意見や要望を共有し業務の改善に役立てた。</p> <p>また、利用者の安全対策として、遊具の不具合を原因とする事故・怪我を未然に防ぐため、施設の巡回の際には、日本公園施設業協会の規定に基づいた遊具安全点検を行った。</p> <p>公園内除草清掃では、委託と直営業務を併用することにより、きめ細やかな管理を実践したほか、海岸公園受付事務所においては、緑のカーテンを設置し、緑陰をつくるなど美観の維持に努めた。</p>	
《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設全体に目が行き届いた充実した管理を行っており、大きな補修や修繕もない。開催される様々な大会時には、職員が利用状況に応じて柔軟に対応しており、利用者からも評価されている。窓口で実施しているアンケートにある、「強風時の使用等について」もコミュニケーションボードを使い利用者に周知し理解を求めると対応しており、利用環境の向上にも努めている。また、周辺の指定管理者とも連携した東部沿岸地域の賑わい創出についても取り組んでおり、施設の設置目的を十分に理解している。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課）：建設局百年の杜推進部公園課